

CATVインターネットのIPv6対応事例 —JANOG10 発表資料—

知多メディアネットワーク株式会社
2002.7.26



[内容]

Layer4 ~ 7: IPv6を利用したアプリケーション事例
H-IIAロケット打ち上げ中継配信
(DV over IPv6)
XCAST6

Layer 3: CATVでのIPv6ネットワーク構築
NOCの構成

Layer 1,2: CATVインターネットの仕組み
ADSLとの違い



[IPv6導入のメリット]

- ・ **プラグアンドプレイ機能によるサポートレス化**
(特別な設定をすることなくネットワークにさせば使えるようになる)
- ・ **アドレス管理の低減**
(豊富なアドレスにより管理しやすいアドレス体系とすることが可能)
- ・ **ネットワークの付加価値化**
(新しいビジネスマーケットの開拓)
- ・ **Peer to Peer アプリケーションの発達**
(サーバクライアントモデルの限界)



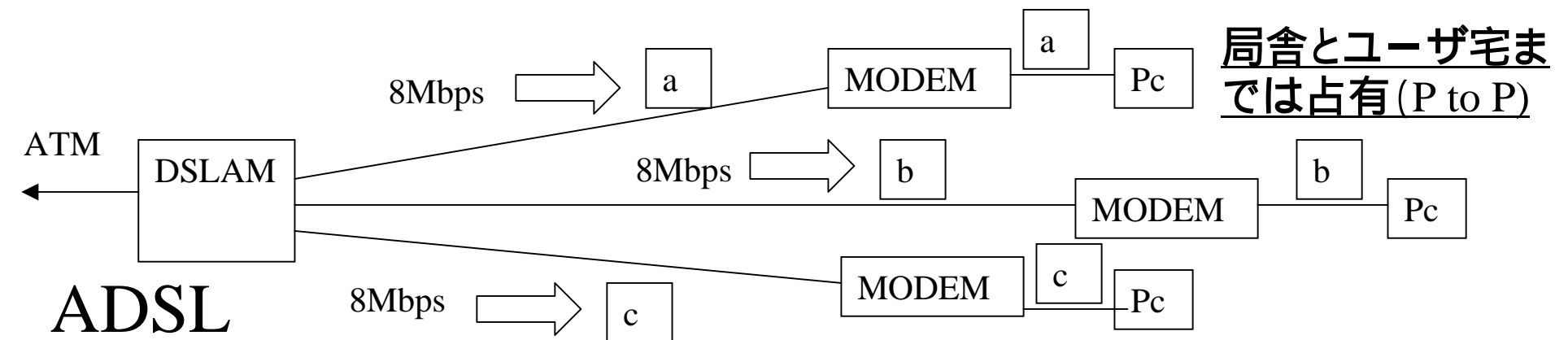
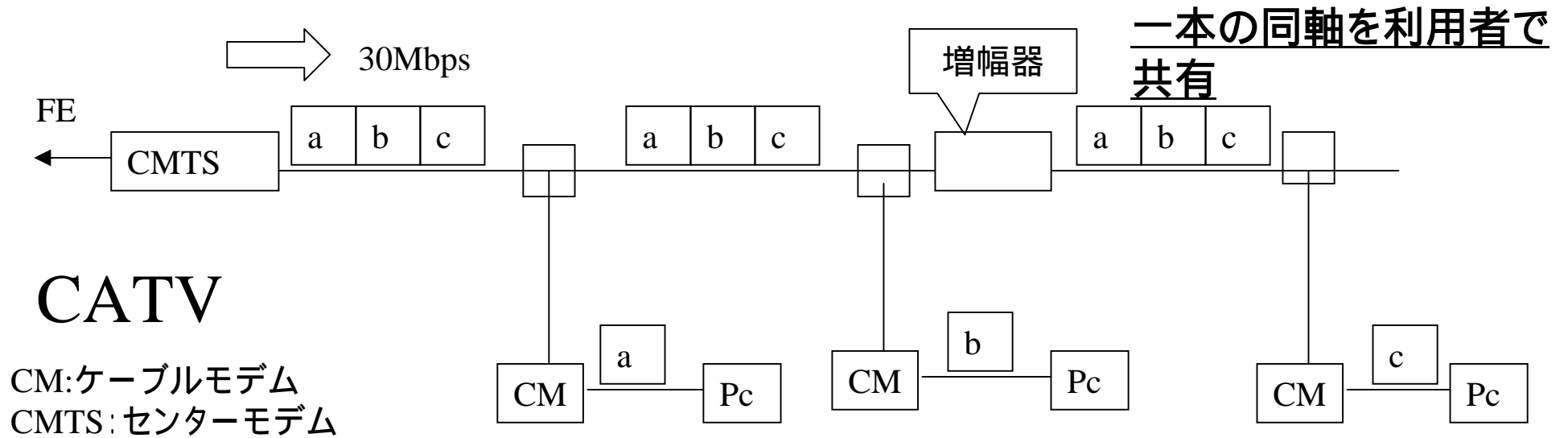
[知多メディアネットワーク紹介]

サービスエリア：
愛知県知多半島
北部

知多半島CATV
6局が光ファイバーで
相互接続されている。



[CATVインターネットの仕組み]



[当社のIPv6への取り組み方針]

次のような方針で取り組んでいる。

(1) IPv6ネイティブ環境を目指す。

⇒ 現状のIPv6でできること。できないことの洗い出し
メール、WEBを含めたトータルサービス

(2) 既存のサービスに影響を与えない。

⇒ IPv4サービス品質の維持

(3) 設計・構築・運用を自社で実施。

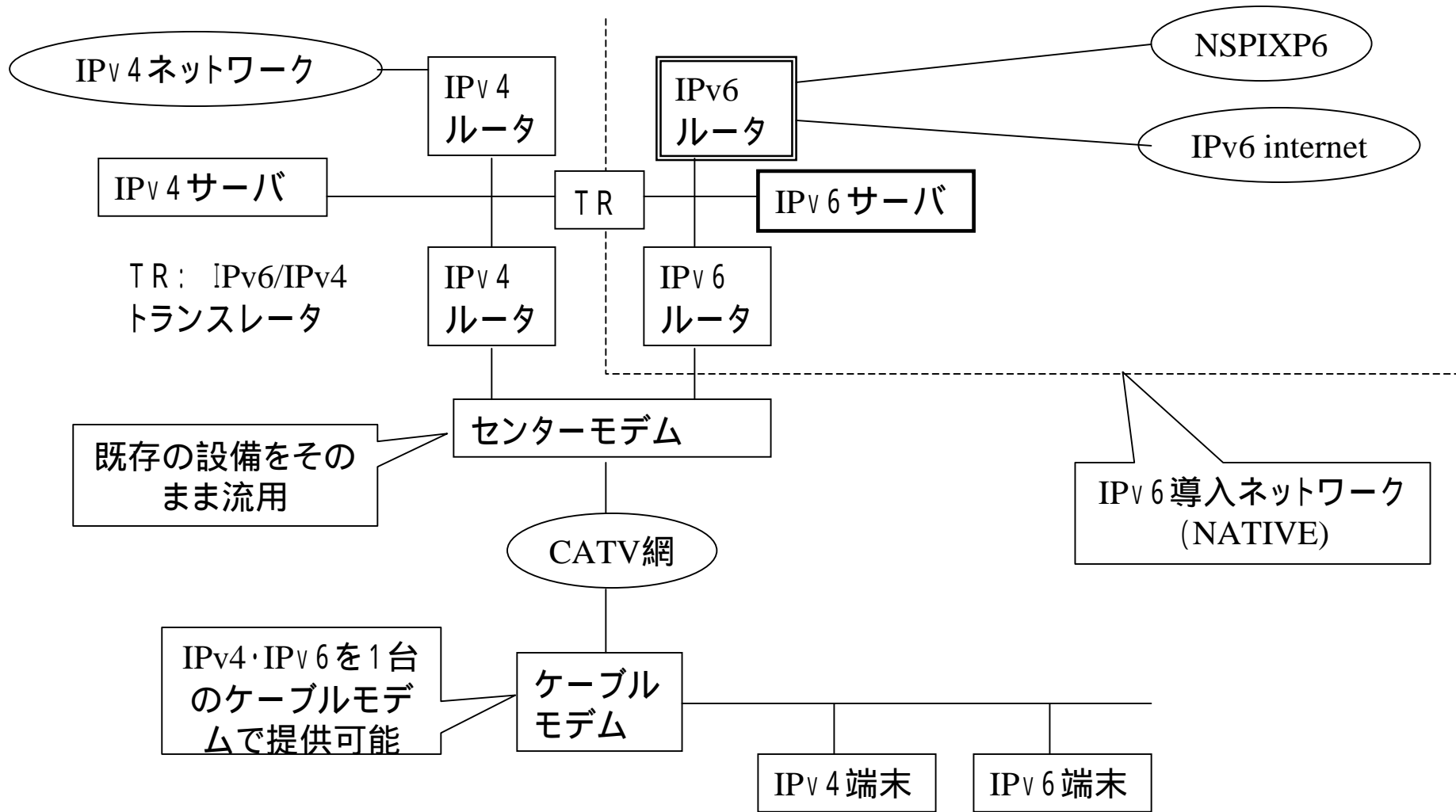
⇒ IPv6運用ノウハウの蓄積



[当社IPv6ネットワーク構成]

資技-0207-0164

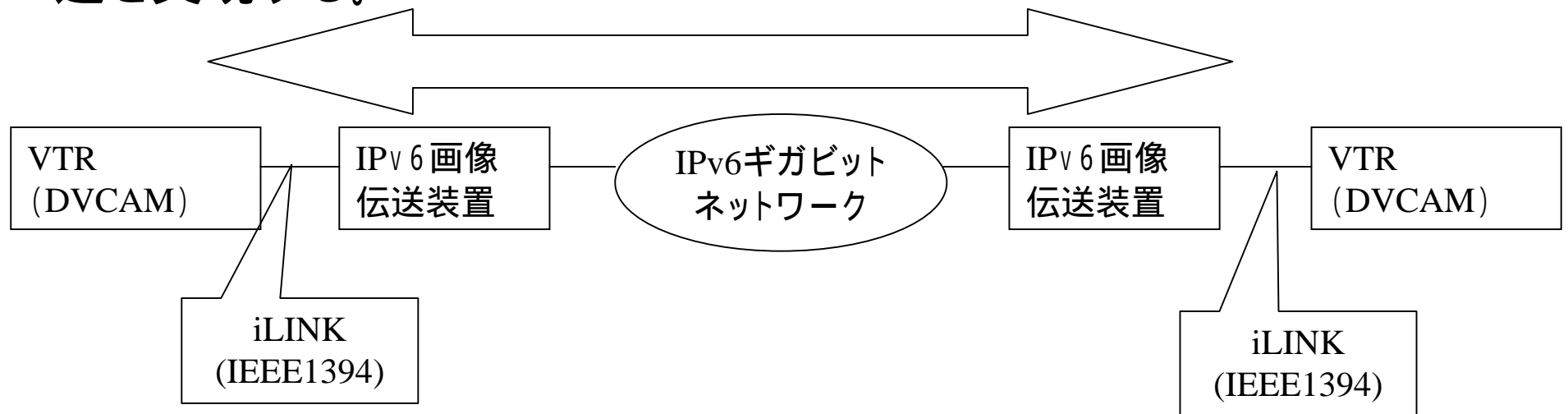
2002.7.26



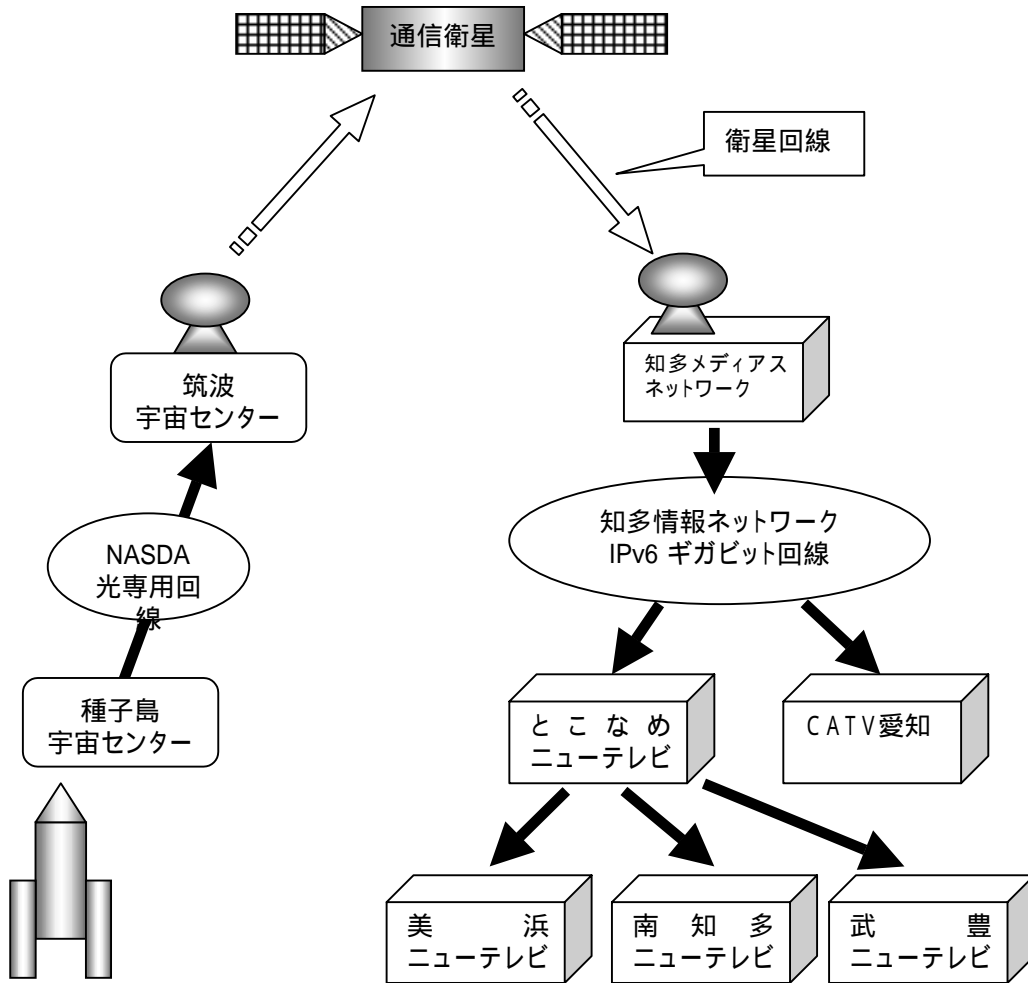
[IPv6アプリケーション例]

IPv6でのアプリケーションの実証として、CATV間での放送品質を保った画像伝送実験を行った。

これは、CATV局に設置した、業務用VTR(DVCAM)デッキをIPv6ネットワークで接続し、VTR間で映像を‘ダビングする’ことで映像伝送を実現する。

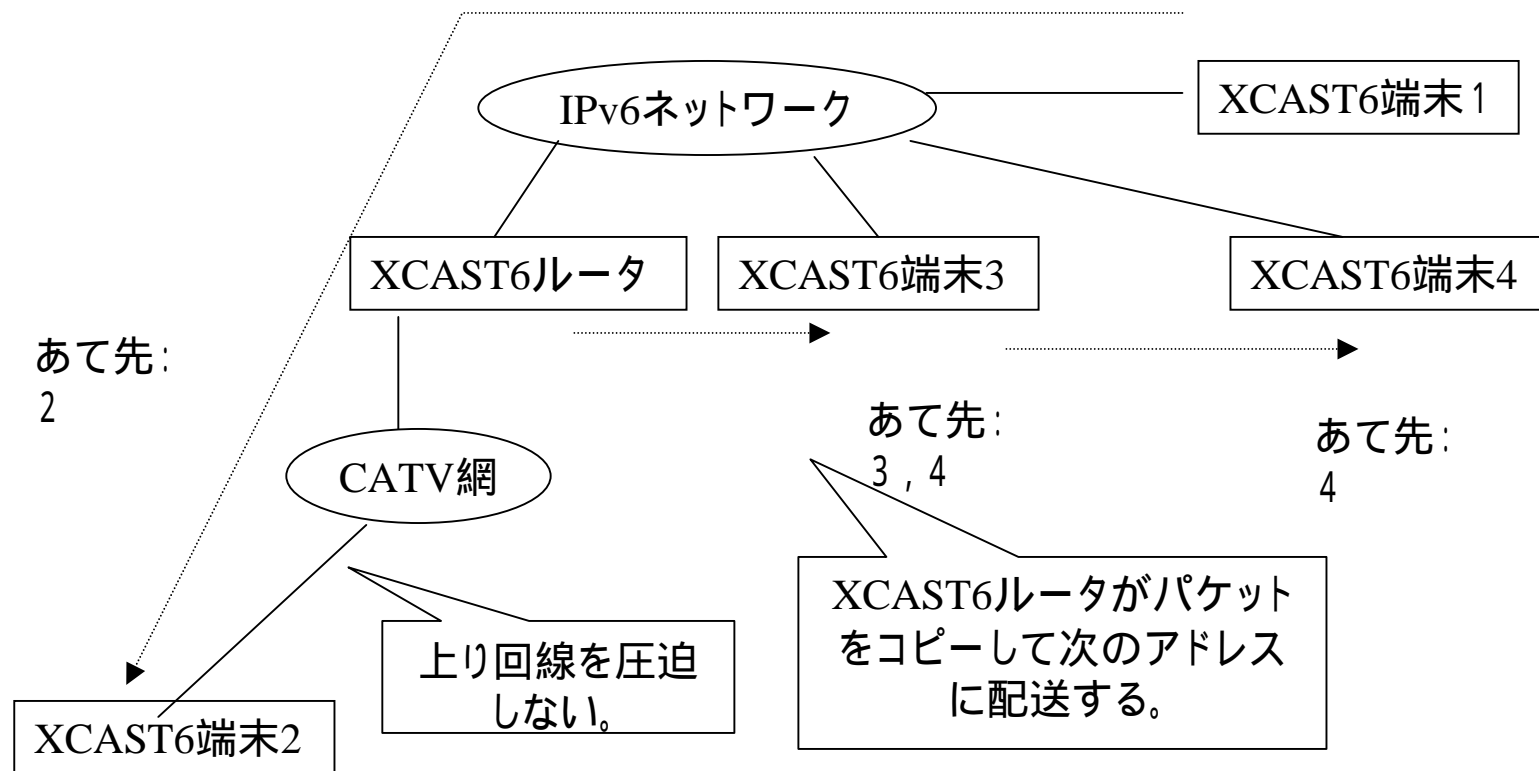


[H-IIA打ち上げ中継]



[XCAST6]

XCAST6では、端末1から、端末2、3、4 と順次転送されるが、途中でXCAST6ルータを介在させると、下記のように、CATVユーザからの上り回線を圧迫することが無くなる。



[おわり]

ありがとうございました。

